

ことわざ①

●各1点

10

◆次のことわざが完成するように、にあてはまる語をあとから選び、書きなさい。

① 犬も歩けば にあたる

② より団子 だんご

③ 先に立たず

④ 能ある鷹は を隠す かく

⑤ ちりも積もれば となる

⑥ 論より

⑦ の目にも涙

⑧ 立つ あとを濁さず

⑨ 下暗し もと

⑩ 知らぬが

棒

花

後悔

爪

山

証拠

鬼

鳥

灯台

仏

後悔

灯台

証拠

棒

花

山

爪

鳥

仏

鬼

ことわざ②

●各1点

9

◆次のことわざと似た意味のものをあとから選びなさい。

① あぶはちとらず

オ

② 月とすっぽん

カ

③ 猿も木から落ちる

エ

④ 泣き面にはち つら

ア

⑤ ひょうたんから駒

ウ

⑥ ぬかにくぎ

イ

ア 弱り目にたたり目 とうふ イ 豆腐にかすがい

ウ 棚からぼた餅 たなもち エ 弘法にも筆の誤り こうぼう

オ 二兎を追うものは一兎をも得ず にと いっとう

カ 提灯に釣鐘 ちようちん つりがね

◆次のことわざと反対の意味のものをあとから選びなさい。

⑦ 石橋をたたいて渡る

オ

⑧ 好きこそ物の上手なれ

ウ

⑨ 善は急げ

ア

ア 急がば回れ

イ 石の上にも三年 こういん

ウ へたの横好き

エ 光陰矢のごとし

オ 案ずるより産むが易い やす

◆ 次のことわざの意味として正しい方を選び、記号を書きなさい。

① 二階から目薬

ア 思いがけない幸運にめぐり合うこと。

イ 直接効果がなく、もどかしいこと。

② 枯れ木も山のにぎわい

ア つまらないものでもないよりよいということ。

イ ものが多く集まればにぎやかになること。

③ かわいい子には旅をさせよ

ア いとしい子のためには、甘やかすよりも旅に出し、苦勞をさせた方がよい。

イ いとしい子のためには、その子が望むことであればすべてかなえてあげるのがよい。

④ 情けは人のためならず

ア 情けをかけることはその人のためにならない。

イ 人に情けをかければいつかは自分のためになる。

⑤ 馬の耳に念仏

ア 人の意見を聞き流し、少しもききめがないこと。
イ 価値がわからない人に見せても意味がないこと。

ア

イ

ア

ア

イ

◆ 次の□にからだの一部を示す漢字一字を書き、慣用句を作りなさい。また、意味を下から選び、記号で答えなさい。

① 聞き□ 耳をたてる

力

ア 知り合いが多いこと。

② 目と鼻の先

ウ

イ はらはらしている様子。

③ 手に汗をにぎる

イ

ウ すぐ近くであること。

④ 鼻をあかす

コ

エ 驚いて感心すること。

⑤ 口車に乗る

キ

オ 率直に言うこと。

⑥ 顔が広い

ア

カ 注意を集中して聞くこと。

⑦ 舌をまく

エ

キ 相手の話にうまくだまされること。

⑧ 歯きぬに衣着せぬ

オ

ク 対等にはり合うこと。

⑨ 肩を並べる

ク

ケ 心待ちにしている様子。

⑩ 首を長くする

ケ

コ だしぬいてびっくりさせること。

慣用句②

●各1点

9

◆ 次の慣用句の意味をあとから選りなさい。

① 犬猿の仲

力

② 猫をかぶる

才

③ 梨のつぶて

イ

④ やぶから棒

ア

⑤ 竹を割ったような

ウ

⑥ 朝飯前

エ

ア 突然に。だしぬけに。

イ 返事も反応もないこと。

ウ さっぱりして気持ちよい性質。エ 簡単にできること。

オ 本性を隠していること。カ 仲の悪いこと。

◆ 線部の慣用句が正しく用いられている例文を選りなさい。

⑦ ア 彼は気が置けない人で気楽に付き合える。
イ 気が置けない彼と話すのは、とても緊張する。

ア

⑧ ア 一大事にも手をこまねいてみているだけだった。
イ 万全の準備の後、手をこまねいて来客を待った。

ア

⑨ ア あの料理店は高級で敷居が高い。
イ ご無沙汰している先生のお宅は敷居が高い。

イ